確率統計学 解答例

2016.05.11

- $n \in n \geq 3$ をみたす自然数とする。正 n 角形の頂点の中から起点 Q を定め、動点 P は次の規則に従って正 n 角形の頂点を反時計回りに移動していく。
 - (a) 最初の時点での動点 P は起点 Q の上にある.
 - (b) コインを投げて、表が出たときには頂点を 2 つ進み、裏が出たときには頂点を 1 つ進む.

このとき,次の確率を求めよ.

- (1) 1 周したとき, 動点 P が起点 Q を飛び越える確率
- (2) 1 周目は動点 P が起点 Q を飛び越え, 2 周目は動点 P が起点 Q の上にある確率

(解) 起点から移動した頂点の数を k とする.このとき, $k \equiv 0 \mod n$ のときには動点 P は起点 Q の上にあることに注意したい. p_k を起点から数えて k 番目の点を飛び越える確率とする.(k+1) 番目の点を飛び越えるためには,k 番目の点の上にあり,表が出なければならないので,関係式

$$p_0 = 0;$$
 $p_{k+1} = (1 - p_k) \cdot \frac{1}{2},$ $k = 0, 1, 2, \dots$

が得られる.

$$p_k - \frac{1}{3} = (1 - p_{k-1}) \cdot \frac{1}{2} - \frac{1}{3} = -\frac{1}{2} \left(p_{k-1} - \frac{1}{3} \right) = \left(-\frac{1}{2} \right)^k \left(p_0 - \frac{1}{3} \right) = -\frac{1}{3} \left(-\frac{1}{2} \right)^k$$

より

$$p_k = \frac{1}{3} \left\{ 1 - \left(-\frac{1}{2} \right)^k \right\}, \qquad k = 0, 1, 2, \dots$$

となり、(1) で求める確率は p_n である。(2) で求める確率は、1 周したとき起点 Q を飛び越えて (n+1) 番目の点の上にあり、その点を起点とすると、(n-1) 番目の点の上にあれば良いので、求める確率は

$$p_n (1 - p_{n-1}) = \left[\frac{1}{3} \left\{ 1 - \left(-\frac{1}{2} \right)^n \right\} \right] \left[\frac{1}{3} \left\{ 2 + \left(-\frac{1}{2} \right)^{n-1} \right\} \right] = \frac{2}{9} \left\{ 1 - \left(-\frac{1}{2} \right)^n \right\}^2$$

である. ■